

# 提案書評価基準

## 1 基本的な考え方

この委託業務の受託者を決定するため、プロポーザルにより提案内容の評価を行い、提案者の順位付けを行う。

提案内容の評価は、次のとおり、技術力と見積価格を総合的に判定する。

### (1) 技術力の評価

企画提案書及びプレゼンテーションに基づき提案内容の評価し、「技術点」を与える。「技術点」は、90点満点とする。

### (2) 参考見積価格の評価

見積価格を後に示す計算式に基づき計算し、「価格点」を与える。「価格点」は、10点満点とする。

### (3) 最優秀提案者の選定方法

「技術点」及び「価格点」を合計し、合計点数が最も高い者を最適提案者（優先交渉権者）とし、次に高い者を次点者とする。

### (4) 採点方法

選定に当たっては、全審査項目の6割をボーダーラインとし、審査会における全採点者の全審査項目の合計点による平均点がボーダーラインに満たない場合は、最適提案者に選定されない。

### (5) 有効数字

「技術点」及び「価格点」の算出に当たっては、小数点以下1桁までを有効とし、小数点以下2桁目で四捨五入する。

### (6) 合計点数が最も高い者が2以上あるとき（同点）の対応

ア 提案者それぞれの「技術点」、「価格点」が異なる場合

「技術点」が高い者を最優秀提案者とする。

イ 提案者それぞれの「技術点」、「価格点」が同じ場合

くじ引きにより最優秀提案者を決定する。

## 2 技術点の評価【90点】

### (1) 評価項目及び配点

4「プロポーザル評価基準」に基づき採点を行う。

### (2) 評価方法

ア 項目評価点の考え方

提案書の記述内容及びヒアリングを踏まえ、6段階評価とする。6段階評価の目安は次のとおりとし、一般的な提案について、配点が10点の場合は6点、配点が5点の場合は3点とする。

### 【評価の目安】

段階	配点が20点の場合	配点が10点の場合	配点が5点の場合
非常に優れている	20点	10点	5点
優れている	16点	8点	4点
普通（一般的な提案）	12点	6点	3点
劣っている	8点	4点	2点
非常に劣っている	4点	2点	1点
記述が無い、要求に適合しない	0点	0点	0点

※0点の場合、欠格となる場合がある。

### 3 価格点【10点】

「見積価格」について、評価を行う。また、以下の式により価格点の計算を行う。

$$\text{価格点} = (1 - \text{提示見積価格} \div \text{予算額}) \times 100$$

※価格点は、10点を上限とする。

※提示見積価格が予算額を超過している場合は、欠格とする。

### 4 プロポーザル評価基準

別添のとおり